

平成26年7月28日

宮城県気仙沼土木事務所長 佐藤 達也 様

小泉海岸及び津谷川の災害復旧事業を学び合う会  
会長 阿部正一

中島（小泉）海岸及び津谷川・外尾川の災害復旧事業説明会について

東日本大震災に係る小泉地域の災害復旧事業につきましては、日頃から何かと御配意を賜り御礼申し上げます。

さて、7月29日（火）小泉小学校体育館で開催されます、標記事業の説明会にあたり別紙のとおりの質問事項を提出いたしますので、当日会場において回答頂きますと共に平成26年8月8日まで、文書にてご回答下さいようお願い致します。

# 中島（小泉）海岸及び津谷川・外尾川の災害復旧事業説明会

## 質問事項

1 東京大学公共政策大学院のレポートによるとこの事業の費用対効果は「総事業費 223 億円に対し守るべき資産は約 40 億円」と著しく低いことが確認されておりますが、これについてどのように考えていますか。

2 防潮堤建設によって失われる公益的機能による経済的な価値の評価についてどのように考えていますか。

今回の事業では、守ろうとする財産の価値より失われる財産の価値の方が、はるかに高いのではないかと思われます。

平成 26 年 5 月 23 日環境省が発表した「湿地が有する経済的な価値の評価について」の資料に基づいて、今回の事業予定地の経済的な価値評価を示して下さい。

また平成 26 年 3 月に環境省自然環境局生物多様性センターが作成した「重要自然マップ」に本吉湾が掲載されています。当事業を進めるにあたりどのように整合性を図るのか示して下さい。

3 平成 26 年 7 月 25 日の河北新聞によると仙台弁護士会は「生物多様性の保全は重要な人権課題」と指摘。防潮堤工事が自然破壊や沿岸漁業への影響を懸念し、工事と環境保全のバランスを取るために「環境影響評価」を実施するよう提言しております。これまでの環境影響評価の結果を紙面での公開の予定はありますか。

4 前回の全体説明会で示された、L 2 津波を発生させる地震の発生確率は 50 年後・100 年後は何%ですか？

防潮堤は原形復旧で国道 45 号と三陸道が完成した場合の L 1 津波の浸水範囲に住宅は何軒ありますか？

国道 45 号まで 14.7m の防潮堤をセットバック場合の L 1 津波の浸水範囲は現在の計画と比較してどのように変わりますか。

また前回の全体説明会で示したシュミレーションのデーターを公開して下さい。

第 3 者機関での本事業の妥当性を検証して下さい。